



*Cliff Dochterman*

クリフ・ダクターマン

1992-93年度国際ロータリー会長



まず最初に、あなたをロータリーに引き付けたものは何でしたか？ 単に親睦を楽しむことでしたか？ それともあなたが地域社会で何か意義ある仕事に参加することでしたか？ そもそも、それがあなたの人生に新しい意味をもたらす契機になると考えられたでしょうか？ あなたのロータリー・クラブの会員：誇りをもって交際できる人々について一寸考えてみましょう。こうしたロータリーの会員達が本当のロータリアンになってゆく様子を見届けましたか？ ロータリアンを、一味違った男や女に仕立ててゆくものは何でしょうか？ ロータリアンは自分の人生にある種の幸福感と深い満足感を見いだしているようにみえますが、それはなぜでしょう？

個人的な喜びや、満足感と幸福を求めることは万人共通の目標です。だが**真のロータリアン**とは、他人に奉仕し、人助けをすることによって得られる大きな満足感と尽きせぬ果報を発見した男達女達です。

心の奥でそう思いながらあまり口に出しては言いませんが、ロータリアンはよく知っています——大義の要請に動かされてやむにやまれず、その目的達成のため、人生の大半を

捧げた人こそ、世界で最も幸福な人の一人であると。まことの幸福は人助けからということロータリアンは発見します。

ロータリーの理想の真髄は、何ら個人的見返りを求めることなく進んで他人に援助の手を差しのべることです。驚くべきことですが、我々にとって最高の幸福感は、他人のために役立つように、また自分がこの世の務めを終わった後まで永続するような目的のために、惜しみなく自分の時間と労力と財力を捧げる時に得られます。

助けを求める人にほんの一寸親切にしてあげるだけで、いくたびあなたの人生が高められたことでしょうか。人々に奉仕するために肩を組んで力を合わせる時、どれ程濃密な友情がはぐくまれたことでしょうか。助けを求める真剣な声に応じてあげれば、何ともしやうのない心の充実感に目の覚める思いがするではありませんか。幸福——それは恐らく人間すべての真底からの熱望——それが、他人を助ける、という行為によっていともたやすく手に入る、という途方もない秘訣と普遍的真理をロータリアンは分かち合うのです。

# まことの幸福は 人助けから

*Real Happiness*

*is*

*Helping Others*

(1992-93年度 国際ロータリーのテーマ)

●ロータリアンは事業および専門職務によって人の役に立ち、そこから真の幸福を見いだしています。私達の職業技能は、私達がロータリーに与えることのできる最も重要な財産の一つです。本年度、あなたは自分の職業にロータリーの奉仕の理想を傾注しますか？

●ロータリアンは窮乏や不健康な状態、あるいは人間の尊厳を損なうような事態に苦しむ地域の人々に援助の手を差し伸べることによって、真の幸福が得られます。意義ある奉仕のできる最適の場所が、時にはあなた自身の近隣村落にあるかもしれません。本年度、あなたのクラブはあなたの地域の人々の生活改善プロジェクトを手がけますか？

●ロータリアンは、貧困、飢餓、疾病、絶望に苦悩する遠い国の人々を助けることによって真の幸福を見いだしています。この人達と私達が顔を合わすことはないでしょう。しかし私達はこの人達の生活に触れる機会をもっているのです。本年度、あなたのクラブや地区は、世界のどこかで、苦しみを和らげ、生活水準を高め、平和と親善を推進するプログラムを支援しますか？



●ロータリアンは、人の役に立つと同時に、友情を築き深めることによって真の幸福を見いだしています。実際のところ、ロータリーの変わらぬ魅力の秘密は、私達の周囲の世界を本当に変えることのできる任務に向かって、あらゆる国の男女が力を合わせようとする熱望にあるのです。本年度、あなた自身がロータリーの奉仕に参加することで、あなたのクラブに、また広く世界にロータリーの友情の輪が広がるでしょう？

報いられること一番大きい仕事というのは、多くの場合、品格ある男女が、自分達でよいと信ずる目的のため、精力と財源を分かち合って行動する、地味で控え目な企画の中にあるものです。この人達は、自分達の行動が、「援助をする人」「援助を受ける人」双方のためになる、という点に真の幸福を見いだしているのです。あらゆる会員がロータリーから受けるものは、このような機会です——なぜならロータリアンは、まことの幸福は人助けからと知っているからです。